■概要

部屋の[プロパティ] → [グラフィックス]にある、[仕上表_グループ番号]・[仕上表_別名]・[仕上表_整列番号]パラメータ について、設定値をどこで使用しているか解説します。



	1	1階
A00	2	基準階
- A04	3	PH階
	4	共通
——————————————————————————————————————	5	非表示
A04_内部仕上表_Truss		
A04_内部仕上表_作業用1_グル−プ_作成		
A04_内部仕上表_作業用2_グループ_振分	「什ト表 グルー	プ番号1パラメータ
A04 内部什上表 作業用3 整列番号		

② 「仕上表グループ」ツールを起動し、新しくグループを追加し、表示順を入れ替える



③ [仕上表グループ]ツールにて設定した順番が集計表に反映される



仕上表_別名

「名称は異なるけれど同じ設定の部屋」が複数ある場合に、グループの階層として割り当てることで、まとめて表記・設定 することができるパラメータです。(例:2FL事務室、3FL事務室、4FL事務室に対して「事務室」を割り当てるなど) 下地や仕上などが同じ設定の部屋を[仕上表_別名]パラメータでグループ化しておけば、[仕上表編集]ツールを使うことで 各部屋一つ一つではなく、[仕上表_別名]パラメータに設定ができ、グループ内すべての部屋に同じ設定が反映されます。 そのため内部仕上表にて表示させる名称は、部屋の[名前]ではなく[仕上表_別名]を使用します。

[仕上表編集]ツールの連携は、BooT.oneテンプレートの下記の集計表で確認できます。 プロジェクトブラウザ → 集計表/数量 → 建築 → A04 → [A04_内部仕上表] 上記の集計表は、シート[A0403 - 内部仕上表]に貼り付けてあります。

① 下図のように[仕上表編集]ツールで設定をする



② シート[A0403 - 内部仕上表]では下図のように表示される



仕上表_整列番号

部屋に対して[仕上表_グループ番号]を設定すると自動的に振り分けられる番号で、仕上表の並び順序をコントロール するための番号です。[仕上表編集]ツールにて部屋の並べ替えをすると、下図のように自動的に更新されます。



パラメータは、プロジェクトブラウザ → 集計表/数量 → 建築 → A04 → [A04_内部仕上表_作業用3_整列番号] にて一覧で確認できます。

田 A04_内部仕上表	_作業用3_整列番号 >	<			
*	В	C	D	E	F
レベル	仕上表グループ名	仕上表_グループ番号	仕上表 整列番号	仕上表 別名(室名)	名前
1階					
1FL	1階	1	1001	エントランスホール	エントランスホール
1FL	1階	1	1002	店舗	店舗

また、[仕上表編集]ツールで部屋の順番を変更した場合の連携について、次のページで例を示します。

部屋情報のパラメータ

① [仕上表編集]ツールで、店舗をエントランスホールの上に来るように、順序を変更する



② 集計表[A04_内部仕上表]にて、部屋順序の変更が反映されていることが確認できる (下記は非表示のパラメータ[仕上表_グループ名][仕上表_グループ番号][仕上表_整列番号]を表示しています)

Ⅲ A04_内部仕上表 ×							🔲 A04_内部仕上表 🗙						
А В	C	D	E	F	G	н	A B	C	D	E	F	G	н
仕上表 グループ名	仕上表_ グループ番号	仕上表 整列番号	室名	内装記号	制限 根拠	SL	仕上表 グループ名	仕上表_ グループ番号	仕上表 整列番号	室名	内装記号	制限 根拠	SL
1階				•			1階						
1階	1	1001	エントランスホール	不	с	-50	1階	1	1001	店舗	不	с	±0
1階	1	1002	店舗	不	С	±0	1階	1	1002	エントランスホール	不	с	-50
基準階							基準階						
基準階	2	2001	事務室	不	с	-100	基準階	2	2001	事務室	不	с	-100
其淮陆	2	2002	廊下	不	٢	+0	其淮陛	2	2002	「「「」「」	不	٢	+0

③ シート[A0403 - 内部仕上表]にて、部屋順序の変更が反映されていることが確認できる

🗊 A0403 - 内部仕上表 🗙						5	🖑 A0403 - 内部仕上表 🗙				
安久	内装	制限		FI	[]	[内装	制限	3	FI
±-1	記号 根拠		50				±-1	記号	根拠		
1階							1階				
エントランスホール	不	с	-50	±0			店舗	不	с	±0	±0
店舗	不	с	±0	±0			エントランスホール	不	с	-50	±0
					l						